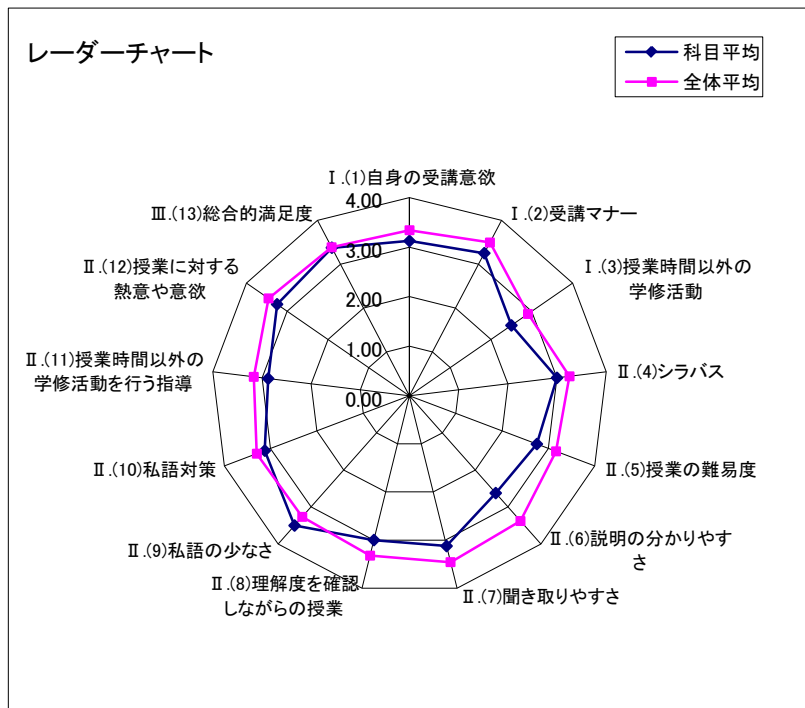
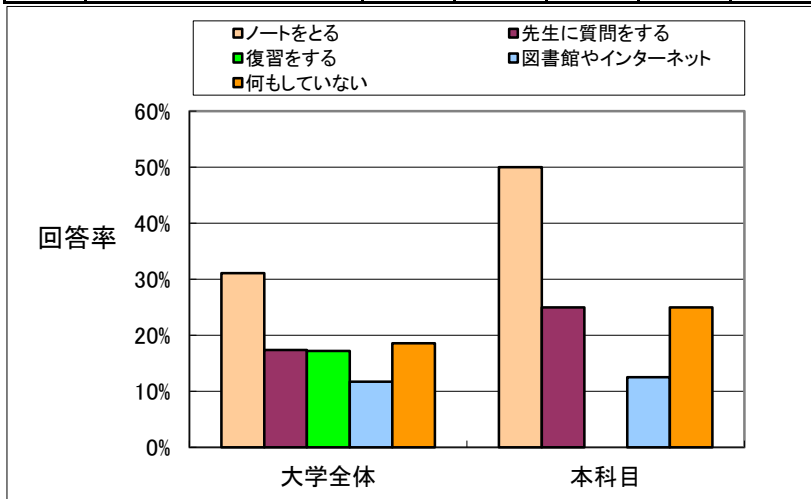


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	50.0	25.0	0.0	12.5	25.0



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.13	3.34
	I.(2)	3.25	3.49
	I.(3)	2.50	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.00	3.26
	II.(5)	2.75	3.16
	II.(6)	2.63	3.38
	II.(7)	3.13	3.46
	II.(8)	3.00	3.32
	II.(9)	3.50	3.27
	II.(10)	3.13	3.30
	II.(11)	2.88	3.17
	II.(12)	3.25	3.46
	総合評価	III.(13)	3.38

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	2.96	3.25
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.03	3.31
総合評価 III.(13)	3.38	3.39

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	3420
科目名	教育原理
教員名	

①授業計画の達成度について

授業科目名に「原理」という言葉が入っていることから分かるように内容的にどうしても抽象度が高くなる傾向が根本的にあり、授業目的をはっきりさせておく必要が特にあると思われ、その点に特に留意したが、必ずしも十分でなかったようである。授業の難易度についても、上述のようなことからどうしても難しく感じられるところがあり、内容の説明に具体例などをできる限り取り入れるようにしたが、なお工夫の必要があったことが分った。

②授業の進め方について

「説明の分かりやすさ」については、必ずしも学生にとって十分でなかったことが分る。これは授業の難易度とも関わっていると思われるので、そのことと合わせて工夫が必要である。また「私語」については注意したこともあっておおむね授業環境は守られていたように思われるが、学生の授業満足度は必ずしも高いといえないので、どこに問題があるのかを吟味する必要があると感じている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

回答者が8名と少ないことを考えると、「科目平均」の数字だけで判断することには問題があると思われるが、そのことを前提にしてみれば講義内容・方法に改善の余地が大いにあることが分った。授業では、講義内容に関わってそれぞれの学生の考えを書いてもらい、それを相互に交換して読んだ上それをもとに話し合いをするなどのことを取り入れているが、そうしたことをさらに拡大して一方的な講義という形で終わることをできる限りなくしてゆきたい。